

# 一般社団法人日本数式処理学会 2022年度定時社員総会議事録

総 16002 号

一般社団法人日本数式処理学会会長関川浩は理事会の決議に基づき 2022 年度定時社員総会の招集を定款 35 条第 1 項により公示した。  
また、この社員総会は、一般社団法人法第 49 条第 2 項の規程を適用し社員は書面によって議決権を行使することができることとする。

開催日時	2022 年 6 月 29 日 18 時 00 分 ~19 時 00 分
開催場所	東京都新宿区神楽坂 1 丁目 3 東京理科大学
総社員 (代表会員) 数	15 名
総会定足数	8 名
出席社員数	15 名
議場出席社員数	1 名
議場出席社員	関川浩
オンライン出席数社員数	12 名
オンライン出席社員	石原侑樹, 大墨礼子, 大橋真也, 小原功任, 工藤桃成 照井章, 中川重和, 長坂耕作, 鍋島克輔, 野呂正行 濱田龍義, 藤本光史
書面評決社員数	2 名
書面評決社員	藤村雅代, 松本茂樹
出席理事数	7 名
出席理事	関川浩, 濱田龍義, 藤村雅代, 大墨礼子, 小原功任 鍋島克輔, 照井章
出席監事数	2 名
出席監事	中川重和, 野呂正行
議長	関川浩
議事録作成者	理事 大墨礼子

会長関川浩は、オンライン参加者全員が画像・音声ともに問題なくやりとりでき、総会に参加できる状況であることを確認した。

#### 議長の選出

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、定款 37 条により 2022 年度定時社員総会議長に就任した。

#### 定足数の確認

総会開催に必要な社員(代表会員)の定足数は、定款 38 条に定められた代表会員数 15 名の過半数 8 名であり、本会議の有効出席代表会員数は 15 名で定足数を満たしている事を確認した。

#### 書記の選任

一般社団法人法第 58 条第 1 項、第 59 条及び同法施行規則第 11 条第 4 項に基づき、議事録を作成する者の選任をと諮ったところ満場一致で理事大墨礼子が選任された。

#### 開会の宣言

一般社団法人日本数式処理学会 会長 関川浩は、定款 38 条により 2022 年度定時社員総会議長となり 18 時 00 分総会の開会を宣言した。

## 目 次

第 1 号議案	選挙管理委員会報告	3
第 2 号議案	第 16 期理事選任数ならびに選任方法	6
第 3 号議案	第 16 期理事選任	6
第 4 号議案	第 16 期監事選任	6
第 5 号議案	2021 年度事業報告	6
第 6 号議案	2021 年度会計報告	11
第 7 号議案	2022 年度事業計画	12
第 8 号議案	2022 年度予算案	13
第 9 号議案	名誉会員推挙	14

# 第1号議案 選挙管理委員会報告

藤本光史選挙管理委員長

## 1.1 選挙公告

代表会員選挙管理委員会

選挙管理委員会は、2021年12月27日に代表会員選挙公告(代表会員選挙管理委員会1501号)を決定した。公告方法は、学会webページおよび会員へのダイレクトメールによって行うこととした。

### 一般社団法人日本数式処理学会代表会員選挙公告

選挙1501号

代表会員選挙管理委員会は、日本数式処理学会代表会員選出規定にもとづき、第16期日本数式処理学会代表会員を選出する選挙について、下記の事項を告示いたします。

立候補届出期間	2022年2月1日から2022年2月7日(必着)
立候補届出場所	election@jssac.orgへのメールで選挙管理委員長宛に提出
立候補必要書類	1. 氏名, 住所, 連絡先, 電話番号, メールアドレスを記載したもの 2. 推薦人名簿もしくは推薦人免除書
投票用紙の配布	2022年2月8日から2022年2月14日の間
投票開始日	2022年2月15日
投票締切日	2022年2月26日(当日消印有効)
投票形式	選挙管理委員会交付の葉書による5名連記の投票用紙に記載する
開票日	2022年3月4日
当選の確定日	2022年3月4日
第16期代表会員の任期	2022年4月1日~2024年3月31日
第16期代表会員の定数	27名

以上により第16期代表会員の立候補を受け付けます。

代表会員選挙規定については、下記をご覧ください。

<http://www.jssac.org/General/Law/Election/index.html>

2021年12月27日

一般社団法人日本数式処理学会  
代表会員選挙管理委員会 委員長 藤本光史

## 1.2 立候補者

代表会員選挙管理委員会

立候補の締切の後、選挙管理委員会は次のような決定をおこなった。

## 第 16 期一般社団法人日本数式処理学会代表会員選挙公示

選挙 1502 号

2022 年 2 月 8 日 0 時, 第 16 期日本数式処理学会代表会員選挙管理委員会は立候補受付を終了した。立候補者は次のとおりである。

### 1. 立候補者名

氏名	所属	特記事項
大橋 真也	千葉県立千葉中学校・千葉高等学校	
濱田 龍義	日本大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
照井 章	筑波大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
中川 重和	岡山理科大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
藤村 雅代	防衛大学校	選挙規定第 11 条 2 項の 2
関川 浩	東京理科大学	
鍋島 克輔	東京理科大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
大墨 礼子	関東学院大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
小原 功任	金沢大学	選挙規定第 11 条 2 項の 2
長坂 耕作	神戸大学	
松本 茂樹	甲南大学	
藤本 光史	福岡教育大学	
野呂 正行	立教大学	選挙規程第 11 条 2 項の 2
工藤 桃成	東京大学	
石原 侑樹	東京理科大学	

立候補届け出順。

2. 以上, 15 名の立候補者で確定いたしました。
3. 立候補者数が代表会員の定数 27 を超えておりませんので, 選挙は投票を実施致しません (日本数式処理学会代表会員選出規定第 16 条)。
4. 立候補者全員の当選が確定いたしました。

2022 年 2 月 8 日

一般社団法人日本数式処理学会  
代表会員選挙管理委員会 委員長 藤本 光史

注

日本数式処理学会代表会員選出規定

第 10 条 [立候補の届出]

代表会員立候補者は次の各号に該当するものとする。

1. 立候補者本人より立候補の届出があった会員。
2. 他の会員より推薦があり本人の同意のある会員。
3. 会長が推薦した会員。

#### 第 11 条 [立候補の届け出書面]

第 10 条 1 項もしくは 2 項によって会員が代表会員選出選挙に立候補するためには、次の書面を選挙管理委員会へ提出する必要がある。

1. 選挙管理委員会が定める立候補の意思を確認する書面
2. 選挙管理委員会が定める書式の次のいずれかの書面
  1. 推薦人名簿
  2. 会長の推薦人免除書

但し第 10 条第 3 項による立候補は、通知が選挙管理委員会になされた時点で立候補したものとす。

#### 第 16 条 [選挙の不実施]

立候補者数が代表会員の定数を越えない場合は、立候補者を当選人とし選挙は行わない。

第 1 号議案 1.1 および 1.2 は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は 8 である。投票の結果、賛成 15 票 である。よって議案は可決と決した。

### 1.3 代表会員の総会による選出

濱田龍義 代表会員

代表会員定員 27 名に対し現在選任されている代表会員は 15 名である。「代表会員選出規程」第 22 条により讃岐勝会員、中山洋将会員、横山俊一会員を総会選出代表会員とすることを提案する。また、この選出は、代表会員選出議決が可決されたときとする。

#### 1.3.1 提案の趣旨

讃岐勝会員は当学会の運営に寄与し、数式処理の発展に貢献されています。今後の学会の発展のために必要な人材であるため、代表会員として提案いたします。中山洋将会員は当学会の運営に尽力し、数式処理の発展に貢献されています。今後の学会の発展のために必要な人材であるため、代表会員として提案いたします。横山俊一会員は当学会の運営に尽力し、数式処理の発展に貢献されています。今後の学会の発展のために必要な人材であるため、代表会員として提案いたします。

第 1 号議案 1.3 の可決には代表会員選出規定、第 23 条により総代表会員 15 の 3 分の 2 以上の 10 名の賛成が必要である。投票の結果、賛成 15 票 である。よって本議案は可決と決した。

## 第2号議案 第16期理事選任数ならびに選任方法

関川浩 会長

定款22条第1項により理事の定数は5名以上15名以内と定められております。今回は理事を7名とし、選任方法は前回と同様とするよう提案します。

## 第3号議案 第16期理事選任

### 3.1

関川浩 会長

第16期理事として濱田龍義を推薦する。なお、被推薦者は推薦を同意している。

#### 3.1.1 理事推薦の趣旨

濱田龍義代表会員は、これまで様々な面から学会運営に尽力しています。今後も学会の発展に必要と考え、理事に推薦いたします。

### 3.2

濱田龍義 代表会員

第16期理事として関川浩、藤村雅代、大墨礼子、小原功任、鍋島克輔、照井章を推薦する。なお、被推薦者は推薦を同意している。

#### 3.2.1 理事推薦の趣旨

推薦する6名は、これまで様々な面から学会運営に尽力しています。今後も学会の発展に必要と考え、理事に推薦いたします。

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は8である。投票の結果、理事候補7名全員が賛成15票である。よって議案は可決と決した。

## 第4号議案 第16期監事選任

濱田龍義 代表会員

第16期監事として、野呂正行、中川重和を推薦する。なお、被推薦者は推薦を同意している。

### 4.1 監事推薦の趣旨

推薦する2名は、学会において長年にわたり活動され、学会運営に貢献されています。学会全体に対し示唆をいただくために必要な方と考え、監事に推薦いたします。

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は8である。投票の結果、監事候補2名全員が賛成15票である。よって議案は可決と決した。

## 第5号議案 2021年度事業報告

### 5.1 総括報告

関川浩 会長

2021年度事業のうち、研究発表会について新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大会、教育分科会、合同分科会いずれもオンラインで開催した。学会誌の出版においては、例年通

り『数式処理』を発行した。

### 5.1.1 理事会議決

大墨礼子理事

2021年度(2022年度社員総会開催まで)の理事会は、下記の定時理事会4回、臨時理事会9回である。正式な議事録は議決後に発行される学会誌『数式処理』に速やかに掲載している。また、議事録の全文は、決定の直後に学会のWebページの議事録の項に掲載している(但し、退会者の氏名は掲載せず会員番号のみの掲載である)。また、一般社団法人に移行した関係で電子的投票は全理事の賛成と監事の異議申し立てがないことが議決の要件になっている。定時理事会は3ヶ月に1回の割合で開催した。

**2021年6月定時理事会(理事会15017号)**

第31回大会の開催地および実行委員長決定、2021年度奨励賞に関する承認、退会報告。

**理事会15018号**

入会承認。

**2021年9月定時理事会(理事会15019号)**

退会報告。

**理事会15020号**

選挙管理委員会の設置承認、選挙管理委員の選任、退会報告。

**2021年12月定時理事会(理事会15021号)**

男女共同参画学協会連絡会関係報告。

**2022年3月定時理事会(理事会15022号)**

名誉会員推挙、大会プログラム委員の選任承認、退会報告

**理事会15023号**

日本工学教育協会イベント協賛の承認。

**理事会15024号**

大会実施形態と日程の承認。

**理事会15025号**

会費免除承認、暫定予算案、退会報告。

**理事会15026号**

入会承認、退会報告。

**理事会15027号**

入会承認。

**理事会15028号**

決算承認及び定時社員総会招集、退会報告。

理事会 15029 号

女子中高生夏の学校 2022 後援の承認 .

## 5.2 会員状況報告

大墨礼子 理事

2022 年 3 月 31 日現在の会員総数は , 347 名である . 会員種別内訳は下記のようになっている .

会員種別	2022 年 3 月末	2021 年 3 月末	2020 年 3 月末	2019 年 3 月末
正会員	273 名	283 名	292 名	298 名
学生会員	32 名	34 名	31 名	28 名
名誉会長	2 名	2 名	2 名	2 名
名誉会員	8 名	8 名	8 名	7 名
会費免除会員	29 名	26 名	25 名	24 名
賛助会員	3 名	3 名	4 名	4 名
総計	347 名	356 名	362 名	363 名

## 5.3 学術的会合

### 5.3.1 一般社団法人日本数式処理学会第 30 回大会

小原功任 大会プログラム委員長

第 30 回大会を , 次の日時および場所で開催した .

日時	2021 年 6 月 5 日 (土) ~ 6 月 6 日 (日)
場所	Zoom によるオンライン開催
参加人数	31 名
内容	一般講演 (10 件 , 内奨励賞対象講演 1 件)

残念ながら , 奨励賞は推薦者無しであった . 第 31 回大会は対面およびオンラインでのハイブリッド開催を予定している .

### 5.3.2 分科会連絡委員会活動報告

藤本光史 分科会連絡委員会委員長

理論分科会 , システム分科会 , Mathematica 分科会の 3 分科会による 2021 年度合同分科会を , 次の日時及び場所で開催した .

日時	2022 年 1 月 29 日 (土) ~ 1 月 30 日 (日)
場所	Zoom によるオンライン開催
参加人数	30 名
内容	一般講演 (6 件) , 特別セッション「数式処理関連書籍の執筆と出版まで」 (講演 2 件および対話形式による質疑応答)

### 5.3.3 教育分科会活動報告

長坂耕作 教育分科会運営委員長

第 15 期第 2 回ワークショップを次の日時及び場所で開催した .



日時 2021年8月29日(日)  
場所 オンライン  
参加人数 22名  
内容 5件のセッション(話題提供および質疑応答・議論)

第15期第3回ワークショップを次の日時及び場所で開催した。

日時 2022年2月20日(日)  
場所 オンライン  
参加人数 18名  
内容 3件のセッション(話題提供としての4講演と質疑応答・議論)

## 5.4 数式処理編集委員会報告

照井章 数式処理編集委員長

2021年度の学会誌『数式処理』の発行状況は、以下の通りである。

巻	号	発行日	ページ数	特集内容
Vol.27	No.2	2021年8月	90ページ	第29回大会報告, 教育分科会報告
Vol.28	No.1	(発行準備中)	—	第30回大会報告

## 5.5 C.JSSAC 編集委員会報告

鍋島克輔 C.JSSAC 編集委員長

十分な数の論文が集まっていないため Vol.5 の発行には至っていない。

## 5.6 広報委員会報告

横山俊一 広報委員長

### 5.6.1 広報委員会概況

学会の情報発信・社会活動の一環として、学会ウェブページの運用を行っている。2021年度は大きなシステム面での変更は行わなかったが、昨年度よりウェブページにて公開している理事会議事録のアーカイブ形式を HTML から pdf 化し、現在もこの形式で運用を続けている。これにより、理事会終了から掲載までをよりスムーズに行えるようになったが、学会誌「数式処理」の TeX フォーマットの変更に伴うコンパイルエラー問題が現時点で解決しておらず(昨年度復旧したものの今年度再発)、現状は編集委員会の協力を得て公開作業を行っている。速やかに解決できるよう引き続き調査を進めている。また、ウェブページの cvs 運用を何らかの別方式に変更することを検討しているが、これについては議論中である(来年度以降を予定している)。

### 5.6.2 サーバの稼働状況

2015年11月より VPS レンタルサーバにて運用している。2021年度の各種委員会の運営用メーリングリストは以下のとおりである。

ML 名	目的
congress15	代表会員の議論ならびに議決のため
director15	理事の議論ならびに理事会議決のため

ML名	目的
executive15	常任委員会の議論ならびに運営のため
bulletin15	編集委員会の議論ならびに議決のため
cjssac15	C.JSSAC 編集委員会の議論ならびに議決のため
prog15	大会プログラム委員会の議論ならびに議決のため
pr15	広報委員会の議論ならびに議決のため
modulate15	分科会運営の議論ならびに議決のため
system15	システム分科会の議論ならびに運営のため
theory15	理論分科会の議論ならびに運営のため
education15	教育分科会の議論ならびに運営のため
journal	「数式処理」編集作業のため
tech	web ページ編集作業のため
sty	jssac.sty 編集のため

### 5.6.3 日本数式処理学会 WEB ページへのアクセス数

2021 年度のサーバへのアクセス数は 831,664 件，不正アクセス数は 13,343 件であった。(参考：2020 年度のサーバへのアクセス数は 821,161 件，不正アクセス数は 25,590 件)

### 5.6.4 会員メーリングリスト

2021 年 2 月よりメール専用レンタルサーバにて運用している。ドメインは jssac.org のサブドメインを利用している。2022 年 5 月現在で登録者は 54 名である。2021 年度の投稿数は 28 通であった。

### 5.6.5 ドメイン名の維持・管理

毎年 6 月頃に更新が必要である。2017 年度より，サーバと同じ会社に管理を移管した。

### 5.6.6 「女子中高生夏の学校」への広報活動

例年行われている女子中高生夏の学校は，オンライン開催の「2021 女子中高生夏の学校～科学・技術・人との出会い～」となった。日本数式処理学会の活動の紹介などを行った。

日時： 2021 年 8 月 8 日(日)，9 日(月)  
 場所： Zoom オンライン  
 主催： NPO 法人女子中高生理工系キャリアパスプロジェクト  
 協力： 男女共同参画学協会連絡会  
 後援： 文部科学省，内閣府男女共同参画局，他  
 参加者： 関川 浩，大橋 真也，照井 章，藤村 雅代，  
 伊藤 彩音 (TA 筑波大)，岡 夏未 (TA 筑波大)  
 主な活動内容： 実験実習，ポスター・キャリア相談

5.6.7 「第19回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム(2021)」での活動  
第19回男女共同参画学協会連絡会において、以下の活動を行った。

日時： 2021年10月9日(土)  
場所： オンライン  
主催： 男女共同参画学協会連絡会  
後援： 内閣府 男女共同参画局, 文部科学省, 経済産業省, 厚生労働省, 他  
主な活用内容： 日本数式処理学会活動報告2021(学会紹介, 夏学での活動報告など)の提出

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は8である。投票の結果、賛成15票である。よって議案は可決と決した。

## 第6号議案 2021年度会計報告

大墨礼子 理事

### 6.1 収入の部

項目	予算	決算	摘要
前年度繰越金	1,997,395	1,997,395	
会費	1,300,000	1,118,000	
雑収入他	500	11	
合計	3,297,895	3,115,406	

### 6.2 支出の部

項目	細目	予算	決算	金額
大会費用		100,000	0	
分科会費用		380,000	180,000	
	理論分科会			0
	システム分科会			0
	教育分科会			0
	Mathematica分科会			180,000
数式処理発行費用		600,000	234,393	
	印刷費 (Vol.27 No.2)			214,390
	数式処理発送 (Vol.27 No.2)			20,003
広報費		41,000	31,938	
	VPS			10,890
	女子中高生夏の学校			20,000
	ML			1,048

項 目	細 目	予 算	決 算	金 額
雑 費 用		100,000	44,016	
	通信費			31,915
	会議費			0
	ドメイン登録料			1,886
	雑費			10,215
運 営 諸 経 費		420,000	198,000	
	税理士顧問料			198,000
	登記費用			0
事 務 局 費		100,000	59,400	
	レンタルオフィス家賃			59,400
租 税 公 課		70,000	70,000	
	法人住民税			70,000
小 計		1,811,000	817,747	
次 年 度 繰 越 金		1,486,895	2,297,659	
合 計		3,297,895	3,115,406	

## 6.2.1 監査報告

中川重和・野呂正行 監事

会計報告に対し、監事の中川重和・野呂正行より以下の監査報告があった。

2021 年度における一般社団法人日本数式処理学会の経理原票ならびに会計帳簿を精査した結果、会計処理が適正であることを一般社団法人日本数式処理学会 2022 年度定時社員総会に報告する。

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は 8 である。投票の結果、賛成 15 票 である。よって議案は可決と決した。

## 第 7 号議案 2022 年度事業計画

関川浩 会長

### 7.1 事業計画概況

2022 年度事業計画は、学会の基本的活動である学会誌の出版と研究発表会の開催を中心に活動を行う。研究発表会について、新型コロナウイルスの感染状況を見つつ、必要に応じてオンラインの形態をとることにより、例年と同程度の活動を目指す。

### 7.2 定例事業計画

#### 7.2.1 学術的会合

第 31 回大会 第 31 回大会を、次の日時および場所で開催する (理事会 15024 号)。

日時 2022年6月17日(金)～19日(日)  
場所 山陽小野田市立山口東京理科大学  
(対面とオンラインのハイブリッド形式で開催)  
大会実行委員長 亀田真澄

分科会研究会 2022年度はコロナ禍の状況を考慮の上、各分科会において関東並びに関西地区で各1回程度の開催を検討している。

### 7.2.2 学会誌発行

『数式処理』発行予定数は次の2冊とする。

巻	号	発行日
Vol.28	No.2	2022年7月発行予定
Vol.29	No.1	2023年1月発行予定

### 7.2.3 論文誌発行

『Communications of the Japan Society for Symbolic and Algebraic Computation』の発行予定数は、Vol.5の1冊とする。

### 7.2.4 広報委員会

広報委員会は以下の事業を予定している

- 夏学2022(2022年8月7日(日)～8日(月)・オンライン開催)への参加協力  
実験・実習およびポスター・キャリア相談への参加を予定
- ウェブページ管理方法およびサーバ運用方法の検討

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は8である。投票の結果、賛成15票である。よって議案は可決と決した。

## 第8号議案 2022年度予算案

大墨礼子 理事

### 8.1 収入の部

項目	金額	摘要
前年度繰越し金	2,297,659	
会費収入	1,300,000	
雑収入	500	
合計	3,598,159	

### 8.2 支出の部

項 目	金 額	摘 要
大会費用	100,000	
分科会費用（4分科会）	380,000	
数式処理発行費用	900,000	Vol.28(No.1), Vol.28 (No.2), Vol.29 (No.1)
広報費	41,000	レンタルサーバ費, 「女子中高生夏の学校」費用等
雑費用	100,000	通信費等
運営諸経費	420,000	税理士費用
事務局費	100,000	
租税公課	70,000	
次年度繰越し	1,487,159	
合 計	3,598,159	

暫定予算 参考のため 2022 年 4 月 27 日に臨時社員総会により議決された暫定予算は下記のようになっている。なお、暫定予算は、2022 年度本予算に含まれている。

項 目	金 額	摘 要
税理士費用	260,000	
租税公課	70,000	
雑費用	60,000	
広報費	10,000	
数式処理発行・送付費用	300,000	
合 計	700,000	

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は 8 である。投票の結果、賛成 15 票 である。よって議案は可決と決した。

## 第9号議案 名誉会員推挙

関川浩 会長

一般社団法人日本数式処理学会理事会は、2022 年 3 月 23 日の定時理事会（理事会 15022 号）において村尾裕一会員を「日本数式処理学会名誉会員及び名誉会長に関する規程」第 9 条第 3, 4, 5 項、佐藤洋祐会員を第 9 条 4, 5 項に基づき名誉会員として推薦することを同会員同意の下に議決した。

### 推薦理由

- 村尾裕一会員は、副会長を含め長年役員を歴任されるとともに、幅広く数式処理の研究を行われ、数式処理の発展に貢献された。以上の功績により名誉会員に推薦する。
- 佐藤洋祐会員は、役員を歴任されるとともに、包括的グレブナー基底や限量子記号消去などの研究を行われ、数式処理の発展に貢献された。以上の功績により名誉会員に

推薦する。

本議案は普通議決である。可決とするため可決に必要な賛成票は8である。投票の結果、賛成15票である。よって議案は可決と決した。

議長関川浩は、全ての議事が終了した旨確認し会議の閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、出席役員、議事録作成者がこれに記名押印する。

2022年6月29日  
一般社団法人日本数式処理学会  
2022年度定時社員総会

議長・会長	関川浩	Ⓜ
理事	濱田龍義	Ⓜ
理事	藤村雅代	Ⓜ
理事	大墨礼子	Ⓜ
理事	小原功任	Ⓜ
理事	鍋島克輔	Ⓜ
理事	照井章	Ⓜ
監事	中川重和	Ⓜ
監事	野呂正行	Ⓜ
議事録作成者・理事	大墨礼子	Ⓜ